

機械器具（30）結紮器及び縫合器
一般医療機器 持針器 12726010
マイクロニードルホルダー

【禁忌・禁止】

- ・本品の配合及び類似成分に対して過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと

*【形状・構造及び原理等】

1) 製品形状



2) 材質

ハンドル部、本体部：ステンレススチール
作業端部：タングステンカーバイド

3) 原理

ハンドルをもつ手術器具で、縫合時に縫合針を把持するのに使用する。推奨されるスーチャーの糸の太さは 5-0 又は 6-0 である。

【使用目的又は効果】

ハンドルをもつ手術器具をいう。遠位端から転心までの刃の先端は様々な形状になっており、縫合時に縫合針を把持するように設計されている。

**【使用方法等】

- 1) 本品の使用前に消毒・滅菌を行ってください。
- 2) 本品は親指と人差し指等を用いてハンドル部を握り先端部を閉じることにより、縫合針を保持してください。ハンドル部を握る力を緩めることにより、先端部が開きます。
- 3) 使用後は、【保守・点検に係る事項】を参考に必ず洗浄・消毒、滅菌を行ってください。

（使用方法に関連する使用上の注意）

- 1) 本品の使用前に、汚れ・破損・可動部の動き等を点検すること。
- 2) 破折、曲がり等の原因になり得るので、本品の使用時に必要以上の力を加えないこと。

**【使用上の注意】

〈重要な基本的注意〉

- 1) 金属疲労などにより、本品の刃部の磨耗、破損等の機能低下を発見した際は、新品と交換すること。
- 2) 本品の破損、鋭利な先端を把持する等の誤使用により、患者又は術者を傷つける原因となる可能性があるため、取り扱いには注意すること。

【保管方法及び有効期間等】

〈保管方法〉

- ・高温、多湿を避け、塵やほこりのない清潔な場所に保管すること。

**【保守・点検に係る事項】

- 1) 本品の使用後は、表面に付着している血液、組織及び薬品等が乾燥しないうちに出来るだけ早く除去し、感染防止のために直ちに洗浄・消毒すること。
- 2) 腐食の原因となるため、強アルカリ性、強酸性の洗浄剤や消毒剤の使用を避けること。
- 3) 消毒・洗浄剤は 45℃以下で使用する。
- 4) 超音波洗浄器等で洗浄をする際は、器具同士が接触して損傷することが無いよう注意すること。
- 5) 金属タワシやクレンザー等での洗浄は行わないこと。
- 6) 洗浄剤の残留がないよう流水にて十分にすすぎを行い、仕上げすすぎには蒸留水を用いること。

- 7) 洗浄後は腐食防止のため、速やかに乾燥させること。
- 8) 本品の洗浄後は、汚れ・破損・可動部の動き等を点検すること。
- 9) 滅菌は以下に例示する条件で行うこと。

方法	温度	滅菌時間
高圧蒸気滅菌	134℃	5分

（製造業者推奨の滅菌条件）

- 10) 汚染された蒸気は器具の腐食、錆び等の原因となるため、滅菌器には必ず蒸留水を使用すること。
- 11) 腐食した器具は滅菌しないこと。また滅菌後にも腐食がないか点検すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：大信貿易株式会社 浜寺営業所
連絡先：0120-382-118
製造業者：ストマ社（ドイツ）
Storz am Mark GmbH